

氏名

1	5	1	3
---	---	---	---

# 地 学

受験番号

答案用紙 3枚中の1

受験番号

## 第1問

問 1	a	ア	高	イ	示準	ウ	被子		
	b	(A)	×	(B)	×	(C)	×	(D)	○
	c	(1)	アルベド						
	(2)	温暖化による氷床融解で反射率が下がると、より多くの太陽放射が吸収されるため、ますます温暖化が進む。 55							
	(3)	白亜紀の高い海水温による熱膨張により、海水の体積が増えた。 。 30							
	(4)	大きい・ <u>小さい</u>							
d	B								

--

氏 名

1	5	2	3
---	---	---	---

# 地 学

受 験 番 号

受 験 番 号

## 第 2 問

問 1	a	泥岩層	b	砂岩層	c	(B)
問 2	a	ア 東北日本	イ 西南日本	ウ 太平洋	エ 付加体	
	オ 地層累重	カ 低温高压	キ 高温低压			
問 2	b	<p>図3</p>				
問 3	a	ア ケイ長質岩	イ 火山	ウ 深成		
	エ 碎屑	オ 火山碎屑				
問 3	b	斑れい岩	c	安山岩	d	SiO <sub>2</sub>
問 3	e	<p>深 海 で は 有 機 物 が 分 解 さ れ る と 二 酸          化 炭 素 が 放 出 さ れ , 炭 酸 カ ル シ ウ ム          の 生 物 骨 格 は 溶 解 し や す く な る 。 ま          た 水 温 が 低 い ほ ど 炭 酸 カ ル シ ウ ム の          溶 解 が 進 む た め , 溶 解 し な い で 残 っ          た 生 物 骨 格 は ケ イ 質 だ け と な る 。</p>				
		100				

--

氏名

1	5	3	3
---	---	---	---

# 地学

受験番号

受験番号

## 第3問

問1	a	(D)	b	(E)	c	(A)		
問2	ア	(C)	イ	(A)	ウ	(E)	エ	(D)
問3	a							
	b	D = 8 km						
問4	a	<p>各大陸間の古生代の陸上生物化石、氷河の痕跡、造山帯のつながりなどから、かつて一つだった大陸が現在は分離したという考え。</p>						
	b	<p>ウェゲナーの大陸移動説の頃は、大陸移動の原動力は具体的にはわからなかった。その後海嶺でマントル物質が上昇し、海底が新たに作られ、海嶺の両側に広がっていくことが磁気異常の縞模様やホットスポットから判明した。これにより大陸を離散させるしくみが解明され、プレートテクトニクスの成立に至った。</p>						
						70		
						160		

--